

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年1月29日

上場会社名 株式会社 山 善 (コード番号：8051 東証・大証第一部)
 (URL http://WWW.yamazen.co.jp/)
 代表者 役職・氏名 取締役社長 吉居 亨
 問合せ先責任者 役職・氏名 専務取締役 管理本部長 青木 義雄 (TEL：(06)6534-3163)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高(又はこれに相当する事項)の会計処理 : 無
 の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成16年3月期第3四半期の業績概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(1) 売上高

	百万円
平成16年3月期第3四半期	203,620
平成15年3月期第3四半期	-
(参考)平成15年3月期	246,107

(注) 売上高は、当該四半期までの累計値であります。なお、当第3四半期は四半期業績概況を作成する初年度であるため、前第3四半期との比較を省略しております。

事業の部門別販売実績

事業部門の名称	当第3四半期 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		前連結会計年度(参考) 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
工作機械部門	30,770	15.1	35,253	14.3
産業システム部門	37,528	18.4	45,986	18.7
機械工具部門	37,256	18.3	46,910	19.1
システムエンジニアリング部門	4,779	2.3	4,732	1.9
住設建材部門	36,961	18.2	45,699	18.6
家庭機器部門	37,990	18.7	41,485	16.9
国際営業部門	16,296	8.0	23,178	9.4
その他	2,036	1.0	2,860	1.1
合計	203,620	100.0	246,107	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

[売上高に関する補足説明]

当第3四半期までのわが国経済は、輸出や設備投資を主導に回復基調をたどり、海外においても、米国経済に回復の動きが見られ、アジア経済も堅調に推移しました。当業界においては、堅調な自動車業界の需要に加え、デジタル家電や多機能携帯電話等の需要拡大に伴って、工作機械はじめ設備関連需要が順調に増加傾向で推移しました。

このような情勢の中、当社は需要動向の変化に対応した市場開拓や取扱商品の強化充実に注力し、また顧客ニーズに応える提案営業に努め、そうした結果、当第3四半期の連結売上高は、当初の計画を上回る水準の203,620百万円となりました。

営業分野別の売上高は、生産財関連部門（工作機械部門、産業システム部門、機械工具部門、システムエンジニアリング部門）が110,335百万円、消費財関連部門（住設建材部門、家庭機器部門）が74,951百万円、国際営業部門が16,296百万円となり、各分野別においても当初計画を上回る水準で推移しました。

（2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は特に発生しておりません。

3.平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	268,000	2,800	1,450	15.45

（注）上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期における連結売上高は、当初計画を上回って順調に推移しておりますが、今般、当社は、子会社の経営するゴルフ場を売却することに決定し、併せて、固定資産の減損会計について早期適用することとしました。これに伴い平成15年11月21日に公表しました業績予想を修正しております。

なお、特別損失等の詳細については、本資料と同日に開示しました業績予想の修正に関するお知らせに記載の通りです。